

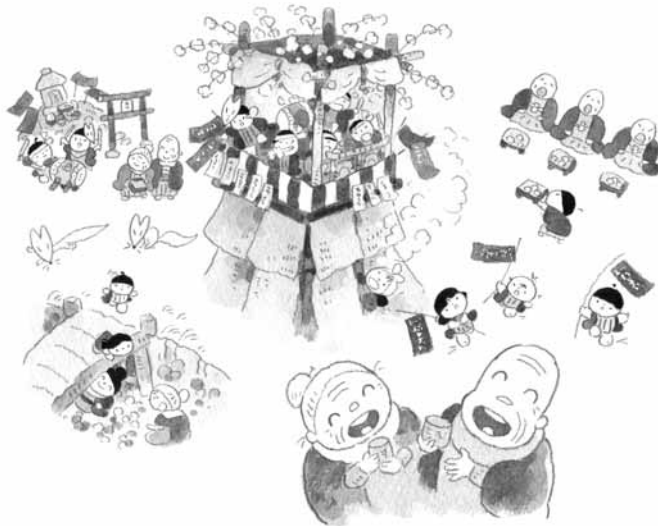
# さやまの冬

## 節分のころのお話

ぼかぼかと暖かい縁側で、じいさまとばあさまから狭山の昔話を聞くことができました。

「昔ね、豆まきの晩、入曾を流れるとしとらざ入不老川(の土橋の下で)一晩過ぐすと、歳をとらねえですむ」という話があったべえ」

豆まきの晩とは、節分(のこと)で、節立春の前日



2月3日

ころの分かれる時(季)気



候が移り変わる(とき)をさします。新暦では2月3日または4日がこの日にあたり、鬼は外、福は内」と豆をまきながら、3回大声で唱え、急いで雨戸を閉めたものです。

「このころは稲荷講といつて、初午(はつごま)の行事をやったもんだ。子ども達が中心になって、むしろで小屋掛けをし、タイコをたたいて村を廻り、灯明銭を集め、そりやあ盛大じゃった」

2月の最初の午の日を「初午」といいます。

京都伏見の稲荷神社の祭神が天から降りてきましたのが、和銅4年(711)2月11日だそつです。これが稲荷様の縁日となりました。

奥富の梅宮神社で行われる2月11日の、甘酒祭り(の)日には、初午の行事もあり、子どもだけの樽(たま)みこしもです。

## 市民の作品展

# 俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

冬木立抜け来し風や頬(ほほ)を撃つ

山下 勝利

あらたまの旭とともに宮の旗

田中 一進(いっしん)

里山に春を急(せ)かせる鳥の声

矢島 静枝

待ちわびし夫(つま)の一言春炬燵(ひたひた)

酒井 美津

瑠璃色(るり)の地上の星がいぬぶぐり

山下 仲子

縄跳びのなわにからめる春の風

高橋 峯子

春火鉢丸太作りの峠茶屋

星野トリ子

## 編集後記

サッカー日本代表の本田圭佑選手、その活躍(活躍)が注目されていますが、インタビューなどで準備(準備)という言葉がよく出てきます。目標に向けて取り組む(取り組む)ひたむきさには共感(共感)させられます。結果(結果)オーライ(オーライ)もつれいですが、準備(準備)の大切(大切)さを改めて感じています。

さて、猛暑(猛暑)となった翌年(翌年)は杉やひのきなどの植物(植物)の生育(生育)が盛(盛)になり、花粉(花粉)が多く発生(発生)するそうです。去年(去年)の夏(夏)は農作物(農作物)に大きな被害(被害)を及ぼす(及ぼす)ほど暑い日(日)が続(続)きましたね。その影響(影響)で今年(今年)は去年(去年)の8倍(8倍)例年(例年)の2倍(2倍)の花粉(花粉)が飛散(飛散)するとの予想(予想)も出(出)されています。花粉症(花粉症)の方(方)にはつらい季節(季節)がやってきます。こちら(こちら)も、しっかり準備(準備)しましょう。

## 分かるかな？

### 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報(広報)さやまを見て感じたことなど、ご意見(ご意見)もお待ちしています。締切り(締切り)2月28日1月号の答え



10ページ・市民リレー・私の宝物(宝物)のフルーツ(フルーツ)の写真(写真)でした。

## 👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 2月1日現在。(内は前月比)

住民基本台帳人口	外国人登録人口
男 78,531人(-9人)	931人(+1人)
女 76,508人(-1人)	1,233人(-15人)
合計 155,039人(-10人)	2,164人(-14人)
世帯 64,106世帯(+51世帯)	1,575世帯(-9世帯)

1月の火災・救急件数(消防本部)

火災件数 6件(建物3件、車両1件、その他2件)

救急出動件数 509件(搬送人員471人)

交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)

交通事故 118件(人身事故32件 内死者0人、物件事故86件)

刑法犯罪 115件(侵入窃盗17件、車上狙い15件、自動車盗等8件、その他85件)

平成23年1月1日~1月15日の累計(概数)